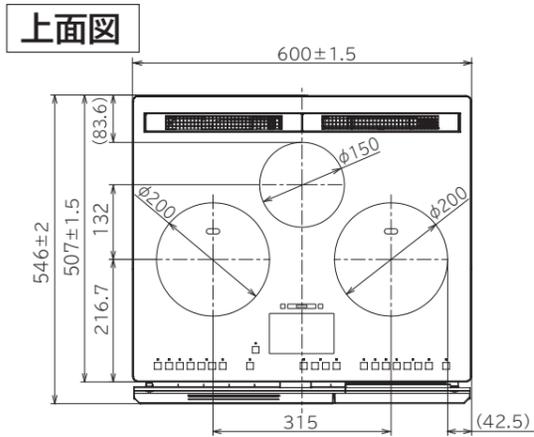
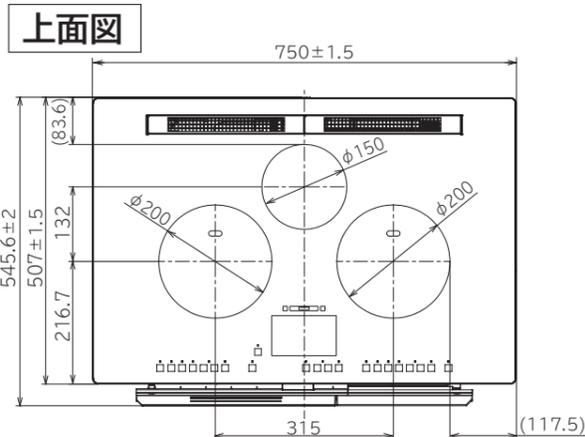


製品寸法図 上面図以外は共通 (単位: mm)

トッププレート幅 60cm



トッププレート幅 75cm



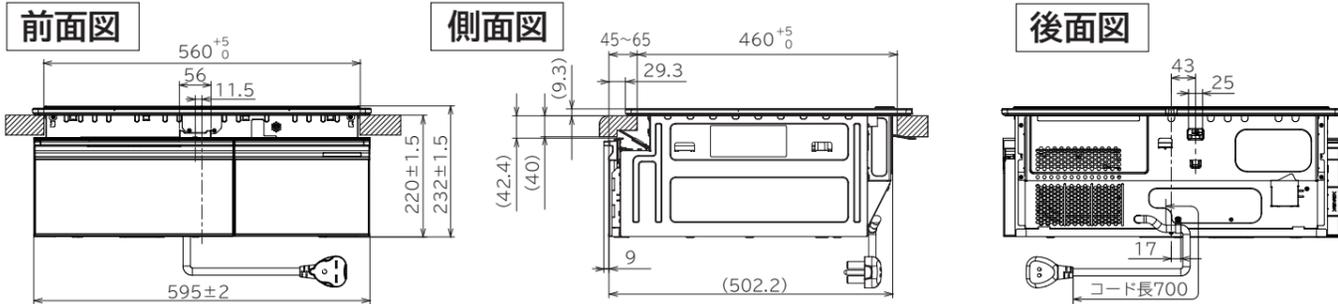
上面図

上面図

前面図

側面図

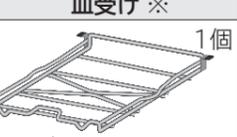
後面図



設置前の準備

※金属端面が多いため、けがをしないように注意してください。
 ※本体の設置や取り外しの際は、排気口に指を掛けないでください。(排気口の破損やけがのおそれがあります)

1 付属品の確認をする

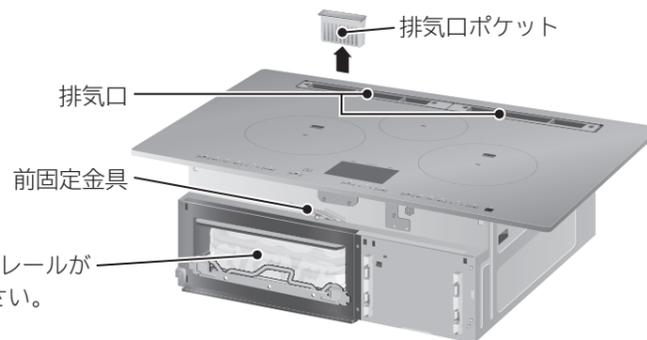
上ルーバー左	上ルーバー右	化粧パネル	波皿	平皿
 1個	 1個	 1個	 1個 グリルの中にセットされています。	 1個 グリルの中にセットされています。
 2個	 1個 排気口にセットされています。	 1個	 1個 ※ グリルの中にセットされています。	

●取扱説明書(保証書付)があることを確認してください。

2 前固定金具(本体取付済み)のネジを約30mm程ゆるめる

3 排気口ポケットを取り外す

※グリル内の付属品は、本体をはめ込む時に、レールが出てくることがあるので、外さないでください。



設置方法 必ずブレーカーをしゃ断して設置を行ってください。

※トッププレートは、外さないでください。

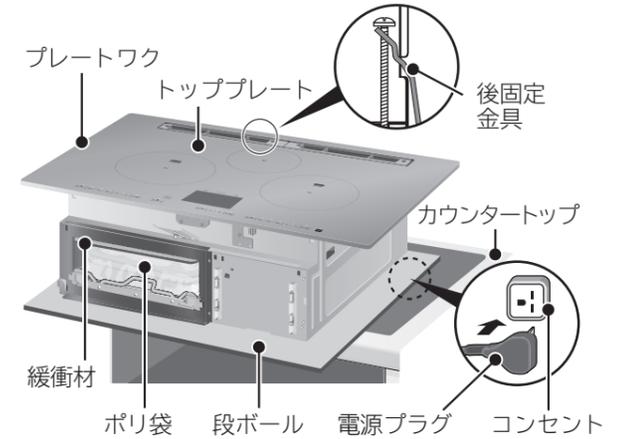
1 ブレーカーを「切」にしてから電源プラグを差し込む

- カウンタートップに傷をつけないよう、段ボール板を敷いてください。
- 後固定金具(本体に取り付け済み)が本体背面に密着していることを確認してください。(カウンタートップに傷がつく原因になります)

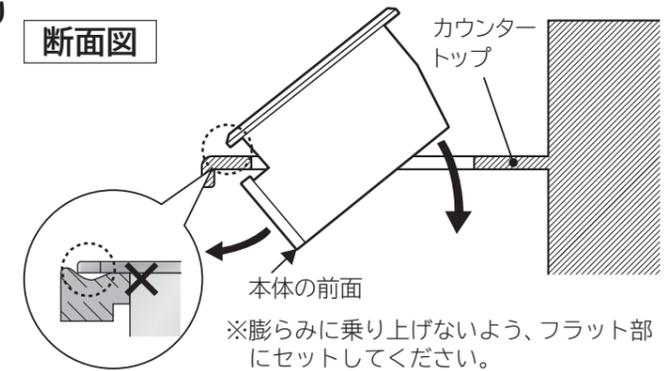
2 カウンタートップに本体の前面を挿入してから全体を前側に寄せてはめ込む

(製品が後寄りに設置された場合、上ルーバー左を取り付ける際にシステムキッチンなどに当たり正常に取り付かないことがあります)

- はめ込む時は、本体の前面をカウンタートップに当たらないように注意してください。(傷がつく原因になります)
- 電源コードを本体底面とキャビネットの間に挟まないように注意してください。(本体が浮き、すき間が生じます)
- プレートワク裏側のパッキンがめくれたり、はみ出したりしないように注意してください。
- カウンタートップとトッププレートのすき間が全周にないことを確認してください。
- はめ込み後グリル内の付属品を引き出し、梱包材、ポリ袋を取り外してください。



断面図

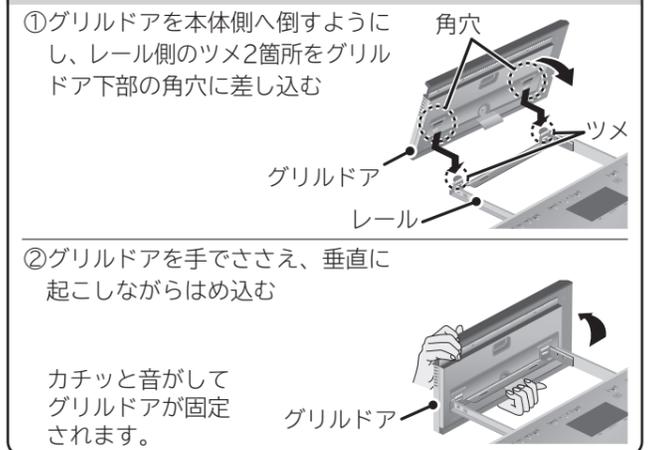


3 本体の位置を調整してください

- 本体とキャビネット側面の、左右のすき間が均一になるように本体位置を調整し、グリルドアを取り付けてください。
- キャビネットの扉面とグリルドアのガラス面が合うように、本体の位置を調整してください。
- 本体の位置を調整する場合は、本体を持ち上げて調整してください。本体を持ち上げないで位置を調整すると、プレートワクの裏側のパッキンがはみ出る場合があります。
- 据置用ワクを使用する場合は、据置用ワクの前面とキャビネット扉面を合わせて設置してください。

カウンタートップが反っているなどですき間がある場合は別売品のボウスイテープ(部品番号:HTC-4CB-031)を用い、すき間を塞いでください。(水浸入防止のため)

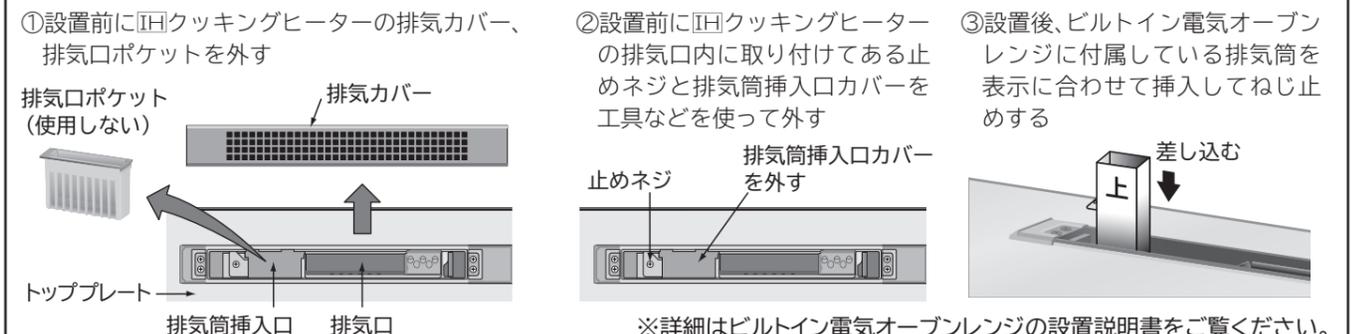
グリルドアの取り付けかた



カチッと音がしてグリルドアが固定されます。

ビルトイン電気オープンレンジを設置する場合は、次の作業を行ってください

- ビルトイン電気オープンレンジ(MRO-SK201S、MRO-SK201B)に付属の「排気筒」をIHクッキングヒーターに接続してください。IHクッキングヒーターを交換する際は、外した排気筒を再利用して接続してください。

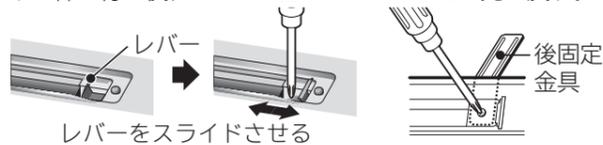


※詳細はビルトイン電気オープンレンジの設置説明書をご覧ください。

4 本体を固定する

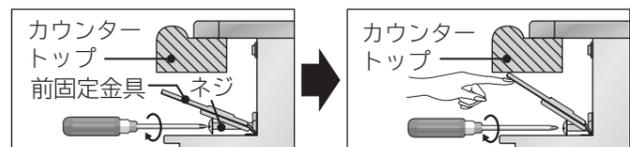
①後固定金具(本体に取り付け済み)の固定

- レバーを右へスライドさせてドライバーを入れ、後固定金具のネジを確実に締め付ける。
- ネジ締め付け後、レバーを左へスライドさせて元に戻す。



②前固定金具(本体に取り付け済み)の固定

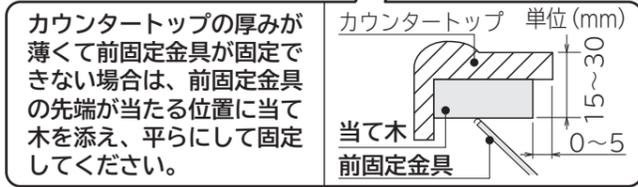
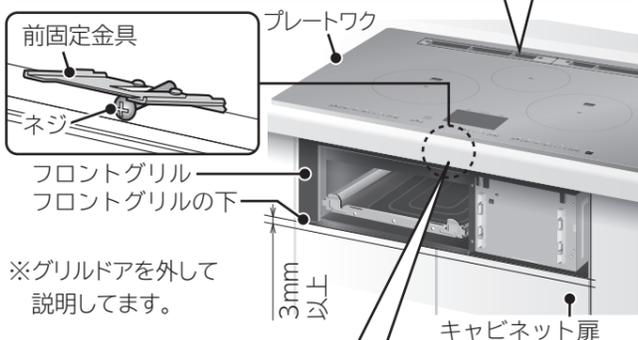
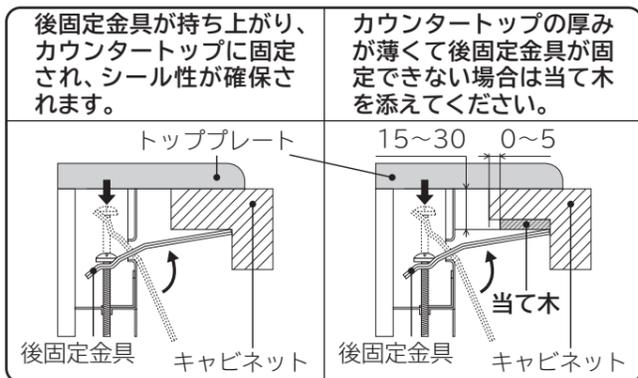
- 取り付けたグリルドアを引き出してください。
- カウンタートップに挟み込み、指で前固定金具を押さながらネジを締め付け固定する。



- 固定後プレートワクの中央付近を押して本体が動かないことを確認してください。
(左右の片端を押すと回転方向に動くことがあります)
- ※本体が動く場合は、①②を確認し前後の固定金具を締め直してください。
- 上ルーバー右、上ルーバー左を取り付け、グリルドアを閉めてください。

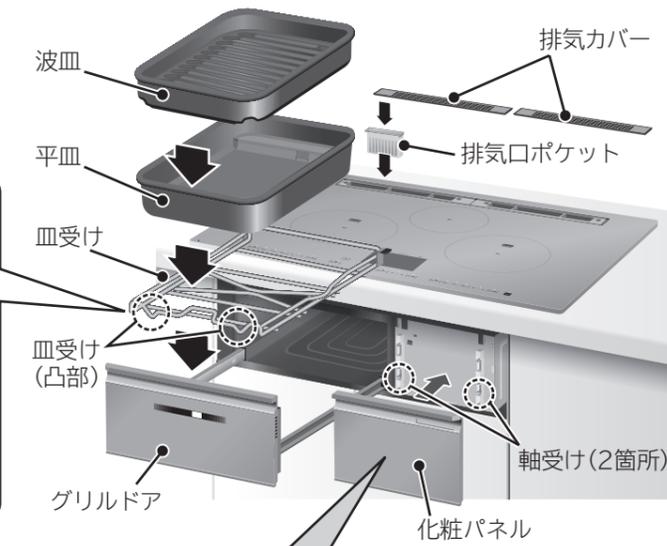
③フロントグリルの下とキャビネット扉のすき間を確認する

- すき間が3mm未満の時は、キャビネット扉の高さを調整してください。



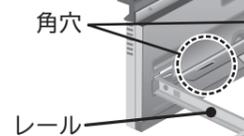
5 排気口ポケット、排気カバー、化粧パネル、皿受け、平皿、波皿を取り付ける

- 平皿、波皿は手前の表示を手前側に合わせて取り付けてください。



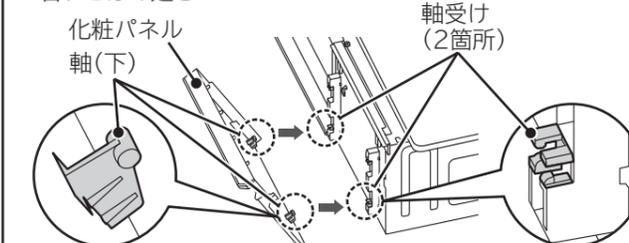
皿受けの取り付けかた

皿受けは、凸部を手前にして、レールの角穴にセットする。

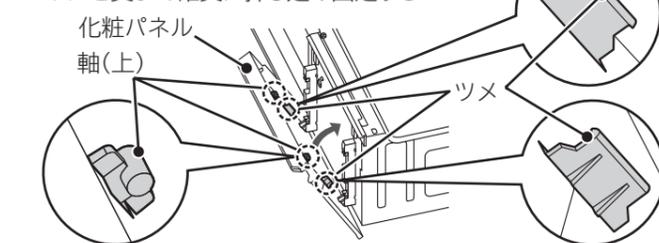


化粧パネルの取り付けかた

①化粧パネルは軸(下)の部分を、本体の軸受け(2箇所)に合わせはめ込む



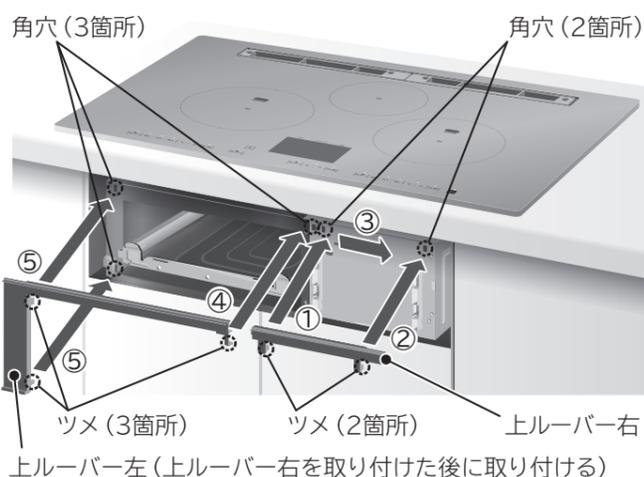
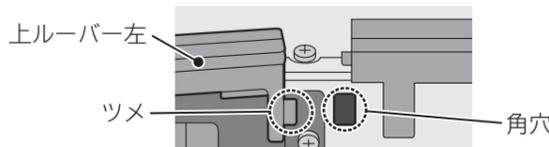
②化粧パネルを本体側に倒し込み、軸(上)とツメを奥まで確実に押し込み固定する



- 化粧パネルの取り外しは、化粧パネルの両側に指を掛け、軸(上)側から②①の順に取り外す。取り外しの際は、化粧パネルの上部を持って外さない(破損の原因)

上ルーバー右、上ルーバー左の取り付けかた

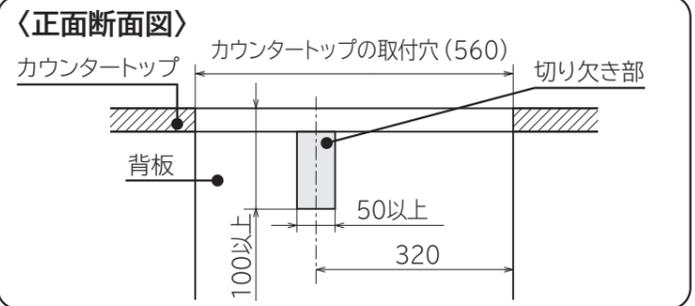
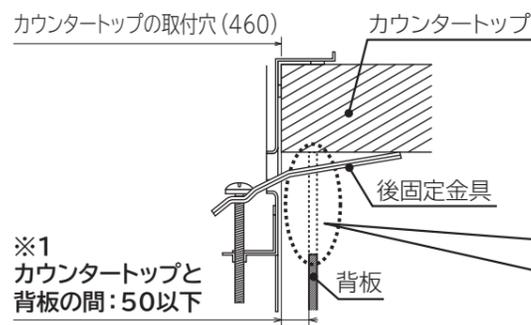
- 上ルーバー右のツメ(2箇所)を①②の順に本体正面の角穴2箇所に差し込み、③右側に寄せる。
- 上ルーバー左のツメ(3箇所)を、④⑤の順に本体正面の角穴3箇所に差し込み固定する。
- ④は、角穴に上ルーバー左のツメを差し込み、右に寄せる。



- システムキッチンの側板などに上ルーバー左が干渉する場合は、製品を前側に寄せる。上ルーバー左が側板に干渉した場合正常に取り付かない場合があります。
- 取り外しは、⑤④③②①の順に取り外す。

キャビネットの背面に背板がある場合は、次の加工を行ってください

- カウンタートップと背板の間(※1)が50mm以下の場合、後固定金具が通るよう切り欠きを設けてください。



【総消費電力の切り替えについて】

本製品は、工場出荷時総消費電力が5.8kWにされておりますが、アンペアブレーカーの容量不足(60A未満)の場合など、ご使用環境に合わせて4.8kWに切り替えることもできます。詳細は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

切り替え方法

- ①左IHヒーター操作部 の「設定」ボタン と右IHヒーター操作部 の「設定」ボタン 、2つのボタンを同時に押しながらか電源を「ピッ」と鳴るまで少し長めに押し電源を入れる。液晶表示部に 5.8 kW が表示されます。
 - ②中央IHヒーター操作部 の「設定」ボタン を押す。4.8 kW が表示され4.8kWに設定される。
 - ③中央IHヒーター操作部 の「設定」ボタン を押す。5.8 kW が表示され5.8kWに設定される。
※ボタンを押さない状態で5秒以上経過すると、切り替えられなくなります。このときは、再度①②③の操作を行ってください。
 - ④電源を押して電源を切る。
- ※設定の確認は①の操作を行ってください。設定の確認後は電源を押して電源を切ってください。

【レンジフードファン連動の切り替えについて】

本製品は、工場出荷時レンジフードファンが連動するように設定されておりますが、連動を停止することができます。詳細は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

切り替え方法

- ①電源を「ピッ」と鳴るまで少し長めに押し電源を入れ、液晶表示部の右下に表示されている を押す。
- ②液晶表示部の表示に従い「各種設定2」を押し、「レンジフードファン」を選ぶ。
- ③「連動 切」を選び、「決定」を押してレンジフードファン連動の設定を解除する。
- ④電源を押して電源を切る。